

食育だより



令和5年
4月号

(毎月19日は食育の日)

大田区立中萩中小学校

元気いっぱいの新入生を迎え、新学期が始まりました。学校給食は子どもたちが栄養バランスのとれた食事をクラスの仲間や先生と一緒に食べ、そのふれあいの中で心を豊かにし、体の健康を育んでいきます。さらに給食を「生きた教材」として、健康的に過ごすためのよい食べ方やマナー、協力の大切さや感謝の心を育む食育が進められます。今年度も楽しく、安全でおいしい給食を目指してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

食育で育てたい6つの力

学校での食育の教材の核となるのは、毎日の給食です。文部科学省『食に関する指導の手引』『学校給食実施基準』、教育委員会で決めた方針にそって、食育にふさわしい給食を作ります。学校の食育はおもに次の6つの視点から、学校教育活動全体を通して、食に関する資質・能力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の「三つの柱」で育てていくことを目指しています。

食事の重要性

食事をすることは楽しく心を豊かにしてくれると感じる



心身の健康

栄養学的な意味を知り、興味をもって食べる



食品を選択する力

知識や情報をもとに、自ら判断する



感謝の心

食に関わるさまざまな人の仕事を知り、身近に感じる



社会性

食事を通して、協力し人のことを思う優しさを育む



食文化

地域ごとの多様性や豊かさを知り、大切に



今日の給食どうだった？

毎日の給食をぜひおうちで話題にしてください。「知らないものが出た」「いまいちだった…」などいろいろな感想が出てくると思います。「おいしい給食だったよ！」と、毎日の会話がはずむような給食づくりに努めます。そのうえで、給食について、おうちの方へのお願いです。

毎月の献立表やおたよりに目を通し
てください



冷蔵庫など目にしやすい所に張って、ご一読ください。給食を話の糸口に、その日の子どもの学校での様子を聞くこともできます。

ご家庭を食育の実践の場にしてください



はしの持ち方、配膳、食べ方、献立の考え方など、学校で食育として伝え、子どもたちが学んだことをご家庭でもぜひ継続して実践させてください。

給食当番へのご協力をお願いします



ハンカチ着用、つめ、マスクなど衛生管理にご協力ください。また給食当番の週の最後には、白衣等の洗濯、アイロンがけによる滅菌をお願いいたします。また、給食当番の際には髪の毛が長い場合は結ぶなどまとめるようにしましょう。

積極的にお手伝いをさせてください



給食では全員で準備、後片付けをします。ご家庭でもぜひ行わせてください。買い物や料理もできる範囲で積極的にお手伝いをさせてあげてください。

保護者の方へ

日頃より給食指導にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続き手洗いの徹底などの感染症対策を踏まえ予防に努めてまいります。今年度も給食民間委託事業者は「(株)ジーエスエフ」に委託されました。より安全でおいしい給食を目指していきたく思います。よろしく願いいたします。

